

宜野座村ワクチン接種緊急促進事業のお知らせ

※ 子宮頸がんワクチンの接種対象者を高校3年(年齢相当)まで拡大します

村では、予防接種をすることにより、疾病の発症及び重症化を予防のために、平成23年4月から子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンを対象とする「ワクチン接種緊急促進事業」を実施し、公費助成することにいたしました。

これらのワクチン予防接種は任意接種となりますので、下記の接種対象者で希望なされる場合は村指定の医療機関で接種を受けてください。**個人負担なく無料で接種できます。**

1. 接種対象者

宜野座村に住所登録されている者で、接種を希望する次の者とする。

1. ヒブワクチン	生後2ヶ月～4歳児(4歳児=5歳の誕生日前日まで)
2. 小児用肺炎球菌ワクチン	生後2ヶ月～4歳児(4歳児=5歳の誕生日前日まで)
3. 子宮頸がんワクチン	中学1年から高校3年(年齢相当)の女性

2. 事業実施期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

※ 子宮頸がんワクチンの接種はワクチンが不足しているため、7月以降の予定

3. 接種できる医療機関

沖縄県医師会会員の医療機関及び県立北部病院・県立中部病院・県立南部医療センター・こども医療センター(各自で予約して受診してください。)

4. 接種費用

無料

5. ワクチン接種に関する説明

- ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、役場窓口にて、又は乳幼児健診の際に保健師が説明をいたします。
- 子宮頸がんワクチンについては、接種対象者と保護者を対象とする説明会を実施する予定です。



子宮頸がんワクチン予防接種

子宮頸がんワクチンは、子宮頸がん発症の原因となる HPV(ヒトパピローマウイルス)のうち、子宮頸がんから最も多くみつかる HPV16 型と 18 型の感染を予防するためのワクチンです。

接種回数：3 回接種(初回接種、初回接種から 1 か月後、初回接種から 6 か月後)

ヒブワクチン予防接種

ヒブワクチンは、b 型インフルエンザ菌による小児の感染症、特に髄膜炎、敗血症、蜂巣炎、関節炎、咽頭蓋炎、肺炎及び骨髄炎などを予防するワクチンです。

接種回数：はじめて接種する月齢により、接種回数が異なりますのでご注意ください。

- ・ 生後 2 か月以上 7 か月未満 … 4 回接種(4 週から 8 週間の間隔で 3 回接種、3 回目接種からおおむね 1 年の間隔をおいて 1 回接種)
- ・ 生後 7 か月以上 12 か月未満 … 3 回接種(4 週から 8 週間の間隔で 2 回接種、2 回目接種からおおむね 1 年の間隔をおいて 1 回接種)
- ・ 1 歳以上 5 歳未満 … 1 回接種

小児用肺炎球菌ワクチン

小児用肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による髄膜炎、敗血症、肺炎などを予防するワクチンです

接種回数：はじめて接種する月齢により、接種回数が異なりますのでご注意ください。

- ・ 生後 2 か月以上 7 か月未満 … 4 回接種
27 日以上の間隔で 3 回接種(3 回目の接種は生後 12 か月未満までに完了する)、3 回目接種から 60 日以上の間隔をおいて 1 回接種)
- ・ 生後 7 か月以上 12 か月未満 … 3 回接種
(27 日以上の間隔で 2 回接種、2 回目接種から 60 日以上の間隔をおいて 1 回接種)
- ・ 1 歳以上 2 歳未満 … 2 回接種
(60 日以上の間隔で 2 回接種)
- ・ 2 歳以上 5 歳未満 … 1 回接種